

小牧市議会議案第 6 2 号

パレスチナ自治区ガザ地区における早期の平和実現を求める
決議について

上記の議案を、別紙のとおり小牧市議会会議規則第 1 3 条第 1 項の規定
により提出する。

令和 6 年 6 月 2 6 日 提出

小牧市議会議員	石	田	知早人
同	上	加	藤 晶 子
同	上	山	田 美代子
同	上	鈴	木 裕 士
同	上	小	川 真由美
同	上	小	島 倫 明

パレスチナ自治区ガザ地区における早期の平和実現を求める 決議

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスとの大規模衝突により、パレスチナ自治区ガザ地区において多くの民間人の尊い命が奪われ、市街地にも深刻な被害をもたらしている。また、世界保健機関（WHO）によれば、ガザ地区の人口の約93%が深刻な飢餓に直面している。

このような状況下において、2023年12月に国連総会は緊急特別会合を開き、パレスチナ自治区ガザ地区における戦闘の「人道的な即時停戦」を求める決議を賛成153か国で採択し、2024年5月にパレスチナの国連加盟を支持する決議案が圧倒的多数の賛成により採択されたところである。

国際社会による事態の収拾に向けた努力は続けられているものの、今なお民間人の犠牲は拡大しており、いかなる理由があろうとも、一般市民への攻撃や非人道的行為は正当化できるものではない。

よって、小牧市議会は、多文化共生、諸外国との相互理解を推進する市議会として、イスラエルとハマスの双方をはじめとする全ての当事者及び国際社会に対し、一刻も早い平和的解決の実現を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和6年6月26日

小 牧 市 議 会